

平成22年度 第3回

川合市長と語り合うタウンミーティング

～ 働きやすい環境づくり ～



日時：平成22年7月27日

正午～午後1時30分

場所：サンライフ川越講習室

## 参加者

川越東部工業会協同組合に加盟する企業の皆さん 25 名

## 出席者

市長、市民部長、産業観光部長、緊急地域経済対策室長

## 意見数

分類	件数	内容	頁
保健・医療・福祉	2	がん検診	4
		保育園の増設	7
教育・文化・スポーツ	4	小中学校の耐震化	2
		小中学校の耐震工事に係る手続き	3
		体育館の換気扇	6
		市民体育館の建設	6
都市基盤・生活基盤	6	伊佐沼の木道	2
		スーパー堤防	4
		送迎バス	5
		公園の増設	7
		市街化調整区域の市街化編入	9
		琵琶橋の復旧	12
産業・観光	2	企業誘致	9
		工業団地のPR	10
環境	1	水辺の清掃	3
地域社会と市民生活	1	駅周辺の交通規制	11
行財政運営	2	広報紙の中刷り広告	2
		税収対策	8
計	18		

## 意見交換（要約）

### 《伊佐沼の木道》

意見 うちの会社の者で写真撮ったりするのがすごく好きな人がいるのですが、伊佐沼に蓮とかそういった花を見るのに、木道みたいのをつくってもらったらいいんじゃないかというような話がありますが、そんな話はどうなのでしょう。

川合市長 県がつくってくれる予定です。去年、ことしにかけて蓮を真ん中に集めて柵にして、木道みたいな形で、そこに見にいけるような形で整備してくれるはずだと思いますので、間もなくできるのではないかと思います。

鈴木産業観光部長 聞いている話ですと、来年整備が始まるように聞いています。

### 《広報紙の中刷り広告》

意見 工業会でバスを運営しているんですけども、先日、埼玉新聞の記事に、熊谷市が市の広報紙の中刷り広告をイメージしたようなものを市バスとか、駅の自由に行き来できるようなところに掲示しているというふうに載っていたのですが、川越市でもそういうふうに利用していただいたらいいなと思っているのですが、いかがでしょうか。

川合市長 工業会のバスの中にですね。

意見 そうです。貸し切りバスなので、そこに、契約した温泉旅館に無料の送迎バスがあるとか、そういうようなものも掲示してあるんです。広報紙のダイジェスト版のようなものとか、中刷り広告のようなイメージで出していただくことは可能なのでしょう。

川合市長 それは費用がかかるんですか。

意見 かかりません、材料を持ってきていただきましたら結構です。

川合市長 前向きに考えます。

鈴木産業観光部長 情報を提供する、バスの中の中刷り広告みたいのですね。

意見 そうです。

鈴木産業観光部長 それならば観光所ですとか、広報川越にも皆さんに役立つような情報を提供させていただいて、利用させていただくのが無料であれば大変ありがたい。考えておきます。

### 《小中学校の耐震化》

意見 会社員としての希望ではないのですが、子どもたちの件で、小学校、中学校の耐震補強工事、地震対策については市として計画はどのようなふうに進んでいるの

か、また、実施状況として現状を説明できるのであれば、どの程度計画性を持って推進しているのかというところを市長さんとしてお聞かせ願えれば助かるのですが。

川合市長 小中学校の耐震化工事については、当初、平成 27 年度中に 100%まで持っていくという予定だったのですが、前倒しをしまして平成 24 年度末には 100%まで持っていくという計画で、今鋭意やっているところです。ことしは、私の記憶が合っていれば 22 校で体育館などの耐震工事をやっております、本年度末ぐらいには耐震化率は 76%ぐらい、あと平成 23 年度、24 年度にかけて、24 年度末にはすべて終わるという予定で進めています。

#### 《水辺の清掃》

意見 私の会社の裏手になりますが、池といえますか沼といえますか、釣りに来る方が結構います。私は詳しい名前を知りませんが、池の水が流れ出るところにかなりごみがたまっているんです。こういうところの掃除は県ですか市ですか、定期的にやられるのですか。

川合市長 会社はあっちのほうにあるんですか。多分、灰俵沼だと思います

意見 結構釣りに来ている方がいるんですけれども、別に釣りに来ている方がごみを出しているわけじゃないと思うんですけれども、水が流れ出るあたりにごみがいっぱいあるので見苦しいんです。県なのか市なのかわかりませんが、定期的に掃除していただけるといいなと思っています。

川合市長 それについては調べまして、対応については市の管轄であれば市でやりましますし、県であれば県の方に依頼します。

尾崎市民部長 いずれにいたしましても、どこの管轄か調べまして。ただ、いろいろなところにごみが落ちているものですから、山の中にもあったり畑にあたり、車が捨てられていたり、地域の人とうまく協力し合って、浄化作戦等がとれればいいかなという思いもあります。管理しているところがやるのがそれは当然ですけれども、そういうような皆さんと一緒にやって美化活動とかができるような方向があればいいんですけれども。

鈴木産業観光部長 ごみに関しては、基本的には土地の所有者が責任を持ってということはあるんですが、なかなかそうもいかないのも、もし近所とかで見かけられたら、市の環境のほうに連絡していただければ、その所有者の方に連絡してごみを片づける算段をします。見かけたときに情報としていただければと思います。

#### 《小中学校の耐震工事に係る手続き》

意見 昨年なんです。小学校の体育館を建て替えについて折り畳みのいすとか、あ

るいは跳び箱とかそういう器具を一時的に保管ができないか検討してもらいたいということで、コンテナに詰めた方がいいとか、情報を提供して、市役所がやることですから、私ども民間と違いますから、そういうことはご協力してぜひやりたいと思っていたんですが、それっきりお話が消えているんですが、その辺はいかがですか。

川合市長 それは大変失礼なことをして申し訳ございませんでした。それは、学校の耐震工事だと思います。担当は教育委員会ですね。確認しまして、引き続きお願いをしなければならない状況であれば具体的にお願いをさせていただきますし、ほかの方法で何とかなっただということであれば、またその旨ご連絡させていただきます。

#### 《スーパー堤防》

意見 この裏手に堤防がございますね。一時、スーパー堤防とかの話が出ていましたが、ここ1年半で全然話が止まってしまいました。雨が降るたびにいつも思い出しますが、私もその堤防の近くなものですから、その辺、何かご存じですか。計画はできているんですね。ただし、施工がおくれているということですか。

川合市長 今、上江橋の下のあたりは工事をやっていますね。堤防の幅を広げて、幅100メートルぐらいの堤防をつくるという話ですね。

意見 上江橋のあの辺はできているんだそうです。ただ、こちらの川越のほうができていないものですから。

尾崎市民部長 今、おっしゃったとおり、恐らくその計画はスーパー堤防で、東京のシミュレーションをしたときに相当の洪水になるようなことが出て、スーパー堤防をつくりましょうというお話は聞きました。そうすると相当の用地買収をやって、工業団地のところも幾らかかかるようなという話はあるみたいですが、実際今は進んでないですね。下流のほうは少しできているのかもしれないですけど、今具体的にどうこうという動きはないみたいです。

専門外なものですから、このぐらいの話しかできなくて申しわけないですけど、確かにおっしゃったとおりスーパー堤防構想というのがあって、その堤防の上を車が通れるような、そんな話が一時ありました、多分生きているとは思いますが。

#### 《がん検診》

意見 市の子宮がん検診が何年か前に、毎年できていたのが2年に一度になってしまった。2年に一度ではという話も結構女の人から聞きますし、あと、申込みの方法が、今まではお医者さんに行けば検診を受けられたのが、一度市のほうに申し込んでからでないと受けられない、気軽に検診が受けられないという状態になっています。

あと乳がん検診も、申込みをしても、申込みの始まった日にはがきが着くぐらいに

書かないと大体受けられないんです、定員がいっぱいになってしまって。それだと受けられないので、やっぱり受けたい人が全員受けられるような状態に、できればしていただきたいなと思います。

川合市長 確かに子宮がん検診はそれまで毎年できたのが2年に一度という形に変えました。そういうご要望は市民意見箱を通じて、何で回数を減らしたのか、2年に一度にしてしまったのですかという意見をいただいたこともあります。また、それを毎年に復活するというのはまだにわかにはできないという、そういうお返事を差し上げた記憶がありますので、なかなか難しい面はあろうかと思いますが、ご要望として検討させていただきます。

尾崎市民部長 市役所のほうもいろいろの部署がありまして、きょうは皆さんにお会いするというので経済関係の方が来ていて、福祉関係の方はちょっといないので、申しわけございません。

#### 《送迎バス》

意見 この工業会に大宮の方から通ってきている人間が何人かいて、前は工業会の方でバスを出していただいて、今度廃止になるという話があります。この地域に大宮側から来るにはすごく便が悪いという意見が結構ありますが、どういうふうと考えられていますか。

川合市長 今、東部工業会の方でバスを仕立てて、川の向こう、例えば大宮駅あたりからこちらへ朝、通勤のバスを用意していて、それがなくなってしまうのですか。

意見 赤字ということで廃止になるような話を聞いたんですが、こういったことは市の方では別にどうしようもないことなのですか。

川合市長 そうですね。業者、東武バスとか西武バスに訴えかけて、例えばグリーンパークの団地まではバスが来てますが、ああいうのをこっちまでぐるっと回してもらえないかという要望を皆様方が出していただければ、市としても一緒になってそれを働きかけるような対応はできます。ただ、例えば市がバスを仕立てて何らかの対応をするなどは難しいですね。

それと、今、川越シャトルという小さなバスを運行させているのですが、あれについてはいろいろな面で見直しをすべきだという動きになっていまして、工業団地の通勤の皆さん方に利用していただけるような路線ができるかどうか、特に大宮方面から動かすようなそういうことに協力できるのか、それはストレートに言えば難しいですね。バス事業者に働きかけをするか、考えられるのはそういう方法ですね。それはやっぱり工業団地の方が中心になって働きかけをしてもらわないとだめだと思います。

鈴木産業観光部長 協同組合さんの方でまとめてそういう要望書を出したことはあるのですか。

意見 要望書は出したことはありません。

鈴木産業観光部長 これから出すことはできるのですか。

意見 そうですね、はい。

鈴木産業観光部長 そういう形も一つだと思います。

尾崎市民部長 バスってなかなか採算がとれないから事実上みんな撤退しているわけですよ。車社会になってきて、バスの乗客がいなくなってきた。いなくなっても使う人がいるからどうするんだという話になって、川越市は、市内の交通不便地域については、足の確保ということで、赤字覚悟で川越市が補助して、今シャトルバスが走っているのですが、果たしてその赤字をどこまで受け入れられるかというところで市長も苦労して、いろいろなところからご意見をいただいている話なのですが、恐らく朝1本だけバスを入れましょうといっても、なかなか採算が合うかどうか。ですから大勢の人がマイカー通勤をやめてバスに乗るんだというようなところがないと、なかなかバス会社さんの方というのは、要は採算でいきますから、あとはだれがその赤字部分を負担するかという問題になってしまうのだと思います。ご要望について相談はできると思いますが、なかなか難しい問題になるのかなという気はしております。

#### 《体育館の換気扇、市民体育館の建設》

意見 先ほど体育館の耐震工事の話が出ましたが、私は大東東小でバレーボールをやっていたり、また西小のほうでママさんバレーを教えたりしているんですが、耐震工事は終わったんですけれど、換気扇がなくなったんです。東小は3階の体育館の一番上にあるんですね。結構、生涯スポーツということでかなり年齢の高い人もやっているんです。この7月、8月と暑い時期に換気扇がなくなると非常に暑いんですが、そういった対策みたいなものは何かできるんでしょうか。ただ耐震のために換気扇のバブをふさいでしまったのか、建物自体が古いので雨漏りしていたんですが、その雨漏りを直したことによってその換気扇をふさいだのか、よくわからないんですが、換気扇がなくなったんです。それはどうなのかなと思っているんです。

それと、以前、市役所の裏に市民体育館がありましたね。我々、川越に越してきてから25年ぐらい川越市内でいろんなスポーツをやっているんですが、結構あの体育館も利用していたので、その代わりに体育館というか、総合体育館だけだとどうしてもいろんな団体があるものですから、大会なんていうとやっぱり土日がメインになる

んですね。そうすると、いろんな団体が集中しますと、総合体育館でどうしてもできないということがあります。市民体育館に似たような施設がどこかにできないかなという要望を結構ママさんバレーなんかでも聞くのですが、いかがでしょうか。川合市長 換気扇の件ですが、それは耐震工事が終わってみたら、今まであった換気扇がなくなっていたということですか。それはよく確認して、構造上、例えばここに換気扇があると耐震強度が下がってしまうからふさいでしまったということなのか、もしそうだとしたら、どこか代替的な場所に換気扇がつけられないのか、それは確認をしてみます。大東東小ですね。

それと、今まで市役所の裏にあった市民体育館に代わるものをつくってほしいという要望は大分前からいただいていると聞いております。こっちにあるから要らないのではないかという意見もありますが、そういうご要望がいっぱいあるというのは承知しています。

意見 なぐわし公園の中に体育館をつくる予定はないんでしょうか。

川合市長 今の予定では体育館はないと思います。

#### 《保育園の増設、公園の増設》

意見 私は川越駅西口のところで、娘も川越に住んでいます。5歳未満の子どもが3人で、公的保育園がなくて、働きたいんだけど、しょうがなく私立の保育園に入れて今働いているのですが、そういうのがちょっと足りないのではないかという気がします。

それと、川越駅西口近辺に公園がちょっと少ない。小さいのは一つありますが、トイレもなくて、連れていってもトイレをどうするのかということもありまして、あの辺の再開発とか西口近辺の開発を予定されているようですが、公園などをぜひつくってもらいたいと思いますが、どうでしょうか。

川合市長 川越市は人口の割に公園面積が少ないです、正直言って。あちこちで公園が足りないというご意見を頂戴しておりまして、お金も土地もないということで、少しずつですけども、やらせていただいているところなので、相当時間がかかってしまうかもしれませんが、川越駅西口方面にも公園が足りないということは十分承知しております。

保育園については、今川越には川越市がつくって運営している保育園がたしか 20 ありますよね。ただ、最近の市の方針としては、市が保育園をつくるのではなくて、民間の保育園をつくってもらうのに建設の補助であるとか、あるいは運営の補助を出していこうという方向でやっておりまして、去年、その保育園の建設のための補助に

充てる基金というのを積み立てて、四つの保育園が手を挙げてくれて、今年度中にはその四つができ上がる予定です。

そうすると、保育園の今年度の待機児童が、埼玉県内で悪いほうから3番目ですが、それが来年4月には大幅に改善される予定であります。またさらに、待機児童が発生するという事態は予想できますので、引き続き民間の保育園を導入、誘致するという方向で待機児童解消を図っていきたいと考えていますので、ご理解をいただきたいと思えます。

市の保育園をつくってしまうと、それから先の人件費が、保育士さんを一定数雇わなければならなくなりますね。ですから市の方針として、できる限り公立の保育園は、今ある20にとどめておいて、待機児童解消は民間の保育園をつくることによって、つくるときの建設資金は国からも出ますし、市からも出て、つくる人が自分で負担しなければならないのは、恐らく建設費の8分の1ぐらいでつくれるはずなんです。そういうような制度を利用してつくってもらって、そちらの方で子どもさんを預かってもらおうという考えでやっています。

意見 費用的なものは市営の方と私立は変わらないということですか。

川合市長 料金的には、市が運営補助を出しておりますが、やっぱり民間の保育園の方が若干高くなってしまいますね。

意見 その補助とかはどうなんでしょうか。

川合市長 もちろん運営の補助もそれぞれの保育園に対して出しております。また、今は幼稚園でも預かり保育という形で保育業務をやってもらっていて、幼稚園に対しても、本来の幼稚園に対する補助以外に預かり保育のための補助というのを出しております。

#### 《税収対策》

意見 今、皆さんのお話を聞いていると、結構要望みたいのが多いんですけれども、それをつくるにはやっぱりお金というものが当然必要になってくるわけで、税収等の収入面の増収を図る対策というのはしていらっしゃるのでしょうか。

川合市長 税収の対策というのはなかなか難しいですよ。基本的には市が単独で税金を取りますとか、率を上げますとかそういうのは極めて難しい状況であります。ですから、皆様方が属している企業が元気になって法人市民税をいっぱい納めてくれるとか、そういうふうになるような手助けを微力でもしていくという方向で、間接的に税収アップを図るということが中心になってしまいますね。

## 《企業誘致》

意見 個人的な意見なんですが、法人税というのは非常に取りやすいと思うんです。日曜日の7時30分から8時まで6チャンネルでやっているテレビ番組、「がっちりマンデー！！」というのがございまして、そこでは結構儲けている会社の紹介をしているんですけども、そういう元気のある企業さんを川越市内に誘致すればいいんじゃないかと個人的には思うんですけども、川越市としてそういう元気のある企業に直接的に声をかけていく、働きかけて持ってくるということはやりませんか。

川合市長 今まで多分やったことはないと思います。なかなかいいアイデアとは思いますが、それには例えば用地を市で手当しなければならぬとか、そういう問題が出てきますよね。そうすると、例えば調整区域の中に工業用地を確保しようとなると、やっぱりいろいろなハードルがあったりするということがありますし、川越市は109平方キロ以上の、結構広い土地がありますが、企業が進出してくるのに向いている場所とそうでない場所もありますよね。そうすると、この辺に土地を提供できないと企業としては振り向いてもくれないというようなことになってしまう心配というか、そういうこともあると思うので、いろいろハードルがあると思います。

意見 あとは、川越市というのは駅が市街に集中していて、ちょっと離れるとないんですね。そこがちょっとネックだと思います。

## 《市街化調整区域の市街化編入》

意見 川越市から外へ出たら結構広い道路がありますよね。その両脇はほとんど調整だと思いますが、道路の脇を市街化にすれば税金も上がるし、借りている人の担保価値が上がるし、そういうことはできるんですか。

川合市長 市街化区域を増やすということですが、その線引きは川越市の権限じゃないんですよね。

意見 市道でもですか。

尾崎市民部長 道路がございましてよね。国道の254号ですとか16号は道路の何メートルまでは市街化としてできますが、それ以外のものについては、市道等については道路の周りだからといってできないのです。極端な言い方をしますと、みんな市街化区域でしたら川越市に上がってくる税収というのは相当上がりますよね。ただ、川越市そのものは、農業の方もいらっしゃいますし、工業の方もいる、いろいろな方がいますから、土地の用途地域が決まっています、バランスがとれた中で、それを決めてくれるのが県になりますのでなかなか難しい部分があります。

あとは、今年になって市長が、若い企業家の皆さん、それから農業をやっている皆

さん、それから今日皆さんとお会いしまして、タウンミーティングを開催しておりますが、皆さんの会社が元気になれば市の方の税収が上がるわけですから、このタウンミーティングの中で、こういうふうにしてもらえれば、もっとうちの会社が元気になるんだけどというようなものをいただいて、もしそれに市がうまくタイアップできればとも思いますので、新しい企業を誘致するのもいいですけども、今いる皆さんがもっと元気になるにはどうしたらいいのかというところをお聞かせいただければと思います。

川合市長 景気を浮揚させるというのは一自治体とか、そういうところでは難しい話ですよね。ただ、それぞれの企業が工夫をして儲けを伸ばしてもらえれば、それは従業員にとってもいいことですし、それがあつ自治体にとってもとてもありがたいことです。なので、それぞれの企業で工夫して儲けを出すように努力していただければありがたいです。

#### 《工業団地のPR》

意見 東部工業会から、ホームページを新しくしようというようなファックスが各会社に来ていると思いますが、そういったものも、例えばそれでどれだけ製品を買ってくれるような人がいるかわからないんですが、各会社が各々やるのではなくて、東部工業会という川越の中でも結構大きな工業団地自体が、例えば川越市のホームページを見ていただけるような工夫を一緒にやっていただくとか、川越市としてそこに力を入れてみようとかいうふうな、例えば大阪なんかですと、製造業の方たちが一緒になっているんな取り組みをしたりとか、新しいロケットを飛ばしたりとかいろいろなことを行っていると思います。ただ、それをいきなり全然業種が違う中でやろうとしても難しいとは思いますが、川越市としてこの工業団地を何らかアピールしていただければなと思います。

川合市長 川越市のホームページから東部工業会のホームページへリンクを張るなどの形で、川越市にはこういう企業がありますよというようなご紹介の仕方などは可能だと思います。

意見 それは余り手間がかかるようなことじゃないと思うので、ぜひ積極的に取り組んでいただければと思います。

川越市の代表的な蔵造りのまちとか、そういうところの商店街とか、そういうところというのはホームページでも、リンクではないですが、大々的に観光産業としてうたっていると思いますが、やはりほかの地域となると、川越って何なんだろうと考えると、大分そういう影が薄れるのかなと思うんです。

狭山市はわかりませんが、狭山工業団地という大きな工業団地があって、大きな企業さんも入って、狭山市は逆に言うとお茶がメインでブランド品があって、そのほかにこうやって狭山工業団地というのが、埼玉県の中でも結構大きな工業団地として認識されていると思うんですけども、やはり東部工業団地、この川越工業団地は、働いている自分からしても、そんなに知名度は高くないのかなと思っています。

川合市長 市の方としてもそういう宣伝効果といいますか、そういう面ではご協力はできると思います。

鈴木産業観光部長 ホームページにリンクするのは可能だと思います。例えば観光協会も独自に持っていますし、市のホームページからそちらに入り込むことはできますし、一企業は難しいでしょうけれど、そういう団体であれば可能だと思いますので検討してみたいと思います。

#### 《駅周辺の交通規制》

意見 仕事柄、管理系の業務をやっているので各種手続とか近郊へ出かける機会が多いのですが、川越駅の東側と西側を車で移動した場合、アクセスが非常に悪いという実感が正直ありまして、特に西口側から東口側に回ろうとしたときに、川越駅から川越市駅側の最初の踏切のところが一方通行になっていて、回るのがすごく面倒なんです。あそこはかなり道幅が広いので、感覚とすれば両側通行してもいいのかなという気がするのですが、あれを一方通行にされている理由は何があるのですか。

川合市長 余り交通量が多いと、踏切で遮断される時間が多くなって渋滞が両側で発生してしまうとか、あるいは事故につながる恐れがあるとか、そういう理由ですかね。

意見 一方通行になったのは何十年も前ですよ。

川合市長 大きい歩道橋ができた所ですね。

意見 そこに車を置いたり、例えばバイクで行ったりしても歩道に置かざるを得ない。車で行っても近郊の駐車場はいっぱいだったりとか、そういうことで距離以上に時間がかかってしまうんです。

鈴木産業観光部長 あそこの踏切は以前に大きな事故が続いたことがあって、規制として一方通行にしたと思うのですが、踏切と西口側の信号は距離が短いですよ、東側もそうですが。そういうことでまた対面にするとかかなり渋滞というか、そういうことも出てくると思いますので、警察があのような規制をしたのだと思います。

尾崎市民部長 古いまちはこの駅もみんなそうですが、鉄道というのをまちの中に入れてたくなかったというのがほとんどで、みんなまちの外れに駅ができたんですね。それが駅中心の交通に変わってきたときに、もともと人家を向いて駅があったもので

すから、反対側は開いてないんですね。

川越もご承知のとおり、駅が人家のあるほうを向いていて、反対側を向いてなくて、反対口を開けましょうというので、どこの自治体も大変な思いをしている。道は既にできています。恐らく今の一方通行の話も、信号がすぐ近くにありますが、相互通行にしたときに信号で引っかかってしまって、踏切の中に滞留してしまう車が出ると思います。ですから、もしそうなったときにも一方に逃げられるように片側の一方通行にして、もし止まった場合でも脇に逃げられるような形をとるために、警察のほうで規制したのではないかと思います。

抜本的に解決するのは下を通すか上を通すかしない限り、なかなか難しいので、西口全体をどうするかという大きな話の中でないと、なかなか難しいかなとは思われますよね。今、西口関係は別の部署で動いています。すぐにどうなるという話ではないのですが、確かにそこはどこの市町村、川越もそうですけれども、そういう問題があって大変な部分があるんです。

#### 《琵琶橋の復旧》

意見 琵琶橋の復旧というのは市の管轄ではないかと思いますが、その辺のところは県なり国の方に川越市としても何か要望というか、復旧の働きかけというのは何かございますでしょうか。

川合市長 琵琶橋自体は川越市です。危ないというのでしばらく通行止めのままでしたが撤去しました。今年度中に仮橋をつくる予定です。何で仮橋なのかというと、本格的な橋を架け替えるには橋の高さを今までの橋よりも90センチくらい上げなければいけないという河川法か何かの関係で、そういう条件がつけられてしまっている。そうすると、橋をつくっても、まさか車が通るのに交差点との間を階段にしてしまうわけにいかないですよ。

ですから、市の考えとしては、すぐ北側の新琵琶橋を、県が架け替えを予定して、今年測量か、あるいは設計か、そういう手続に入るはずですが、恐らく新琵琶橋を架け替えるためには早くても5年くらいはかかると思います。その新琵琶橋の工事をやるときに一緒に琵琶橋もつくって、同時にあそこの大きい交差点も全面的に変えなければならない、要するに高さを上げなければならないですから、交差点自体をつくりかえなければならない。それと、あの交差点をつくりかえると、今度は歩道橋との高さが縮まってしまって、歩道橋も撤去するか、付け替えるか何かしないと、大きい車が通れなくなってしまいますからね。そういう全面的なことをやらなければならないので、とりあえず仮橋でしのいでいくという考えでやっています。